

杉原千畝氏を顕彰するための施設整備に向けて 準備を進めます

お問い合わせ

愛知県教育委員会事務局
教育企画室 教育企画グループ
Tel.052-954-6827 (ダイヤル)

予算額 3,000千円（新規）

本県で青少年期を過ごした杉原千畝氏の功績を広く県民に伝え、県民の郷土に対する誇りの醸成や地域の活性化につなげるため、同氏の人道的な立場を貫いた功績を顕彰するにふさわしい施設（県立瑞陵高校敷地内（予定））について、施設構成や展示内容などの検討調査を実施します。

【 杉原千畝氏について 】

- 1912年 名古屋市立古渡尋常小学校（現・名古屋市立平和小学校）を卒業
- 1917年 愛知県立第五中学校（現・愛知県立瑞陵高等学校）を卒業
- 1924年 外務省採用
- 1940年 リトアニア共和国首都カウナスの日本領事館領事代理として、ユダヤ人難民に日本通過ビザを大量発給（命のビザ）
- 1985年 イスラエル政府より「ヤド・バシエム賞」（諸国民の中の正義の人賞）を受賞
- 1986年 逝去（86歳）

※ユネスコ世界記憶遺産・国内候補「杉原リスト」について

- ・申請者 岐阜県八百津町
- ・内容 同氏が避難民救済のため人道主義・博愛精神に基づき大量発給した日本通過ビザ発給の記録に関する資料等。2016年5月末頃にユネスコへ申請書を提出したのち、2017年夏頃にユネスコ国際諮問委員会による審査を経て、登録の可否が決定される予定。



第五中学校(現・県立瑞陵高校)
在籍時の杉原千畝氏